

事業者の取り組みメニュー

生産するときには？

●リサイクルしやすい製品を

次のような製品を開発するよう努めましょう。

- 材料名を明示したもの
- 分離分別が簡単なもの
- 部品が標準化されたもの

●輸送するときの環境への負荷を減らそう

製品を輸送するときを使う梱包材に、再使用できる通い箱などを利用しましょう。また、環境への負荷が小さくなるよう、輸送効率の向上を目指しましょう。

●廃棄製品からリコース

廃棄製品を自主回収しやすい体制づくり、部品の再使用や再資源化を行いましょう。

●容器の減量、再使用化を

梱包材や容器を削減、小型化、減量化するほか、リターナブル容器や詰め替え製品の開発、デポジット制度の導入を検討しましょう。

デポジット制度...缶飲料やペットボトル飲料などの価格に預かり金を上乗せして販売し、消費者が所定の場所に空き容器を返却すると、上乗せした預かり金が戻ってくる制度。

●長い間、ごみにしなくてあかように

ごみになりにくい製品づくりを心掛けましょう。

また、丈夫な製品や修理が容易な製品を開発するよう努めましょう。

●環境に配慮した原材料で

生産に使う部品や資材は、環境に配慮したものを優先的に選びましょう。

- 材料や部品の減量化
- 部品の再使用
- 再生資材の利用

販売するときには？

●販売管理の徹底

食べ残しや賞味・消費期限切れ食品が発生しないように、ニーズにあわせて、メニューや品目などの工夫に努めましょう。



●ごみを生まない販売活動を

●過剰包装をやめ、レンタルかごの導入、レジ袋の受け取りを断ったお客様へのスタンプサービスなどによって買い物袋の持参を促しましょう。

●使い捨ての容器や食器の利用を少なくし、量り売り商品、裸売り商品などを増やしましょう。



●環境に負荷の少ない商品の販売

次のような商品の販売を促進しましょう。

- リターナブル容器商品や詰め替え商品
- 再生製品
- エコマーク商品など環境にやさしいものやリサイクルがしやすい商品



エコマーク



●自主回収システムの充実

紙パックや食品トレイ、リターナブルびん、電池などの自主回収拠点になり、多くのお客様に利用してもらえよう、アピールしましょう。

●修理サービスの充実

お客様にとって利用しやすいように、修理体制の強化に努めましょう。



ご活用ください

資源回収団体奨励金支給制度

町内会等やPTA、子ども会などの地域の皆さんで協力して、資源回収を行い、資源回収業者に引き渡し、引き渡した資源の重量（びんは1本当たりの換算率を使用）に応じて、1キログラムあたり3円を回収団体（町内会等）に支給する制度です。

資源回収物 新聞・雑誌・ダンボール類・びん類（一升びん、ビールびんなど）、布類・金属類
問い合わせ 環境対策グループ

生ごみ^{たいひ}堆肥化容器購入費補助制度

家庭から出る生ごみの自家処理を促進して、ごみの減量化と生ごみの有効利用を図るため、生ごみ堆肥化容器の購入者に対し、購入費の一部を補助しています。1個あたり2,000円の補助で、1世帯2個まで（容器は100ℓ以上）。
問い合わせ 環境対策グループ



不用品ダイヤル市

登録消費者協会が実施している事業で、家庭などで不用となったものや譲り受けたいものを電話で登録しておくことにより、当事者同士による不用品の受け渡しができる制度です。

広報のぼりべつに毎月掲載されています（6月号では21面に掲載）。
問い合わせ 登録消費者協会
(☎858307)

